

平成21年度 鯖江市神明小学校 スクールプラン

教育目標 自立心に富んだ たくましい子の育成

校 訓：自立真明

めざす子ども像：みんなと仲良く助け合う子<明るい子>
めあてを持って学習する子<強い子>
進んで体をきたえる子 <元気な子>

学校運営の基本方針：

子どもたちが何事にも一生懸命取り組む、心と体を鍛える学校づくり
～教育活動すべてで、子どもたちの
「アイディア」「ボランティア」「パイオニア」を求めていく～

重点目標

豊かな心の育成

- 道徳の授業を中心にして、学校教育全般における道徳教育を充実させる。
- 地域・家庭との連携の中で、しなやかで、くじけない心を育てる。

確かな学力の向上

- 学習意欲を喚起する手だてを講じ、学びあいのある学習活動を展開する。
- 言葉を大切に、言語による表現力・読解力を高める

気力・体力と健康の増進

- 体を動かす楽しさと意義を伝える。
- 健康教育、感謝の心を育てる心の教育として、積極的に食育に取り組む。

地域とともに歩む学校

- 福井型コミュニティスクールの推進を通して、地域との連携を深める。

具体的な取組

自分から友達やまわりの人のことを考えて、優しい行いや言葉かけ、あいさつができる児童を育てる。

- 毎月「3-あ-week」を設定し、あいさつ・あんぜん・あたたかい心の実践を推進する。
- 児童会・サークル活動と連携し、あいさつや言葉づかいを大切に作る雰囲気高める。
- アンケートや児童との面談を定期的に行ったり、日常のつぶやきを見逃さないようにしたりして、いじめのない学校づくりに努める。
- 「わが家の3-あ原則」を作成してもらい、家庭と歩調を合わせて取り組む。

基礎学力の定着を図る。

- 研究主題「確かな学びを培う～主体的にねばり強く学ぶ子の育成～」に沿って、分かる授業の実践に努める。
- 3～6年生の算数をTTで行う。
- 週1回スキルタイム（業間）を実施し、国語や算数の基礎事項を繰り返し指導し、月毎に定着度をテストで確認する。
- 朝の読書タイムを通年で実施し、読書時間を保障する。
- 補充学習を、放課後に計画的・積極的に行う。
- 学校教育全体の中で言語活動の充実を図り、コミュニケーション能力の向上に努める。
- 「みんなの7つのやくそく」を日常的に指導し、積極的で規律ある学習態度の定着を図る。

持久力の向上を図る。

- 体育の授業で、継続的に持久力・投力に関わる種目に重点をおいて取り組み、運動能力の向上を図る。
- 週2回のパワフルタイム（業間）を設定し、めあてを持って取り組ませる中で持久力の向上を図る。
- 栄養教諭とのTT授業やランチルームの活用など計画的に食育に取り組む。
- 「スポーツ大好き子育て成事業」を継続する。
- 定期的な健康チェックを実施し、望ましい生活習慣の育成を図る。
- 学校保健委員会で家庭や地域との連携を深める。

情報を共有し、地域・家庭とともに取り組む体制作りを行う。

- 地域・学校協議会の充実を図る。
- 定期的に学校公開を実施する。
- 広く保護者や地域からボランティアを募る。
- 地域人材を発掘し、学習支援の促進を図る。
- HPの積極的な更新に努める。
- 学校だよりを発行する。